

15周年記念特集号目次

I	巻頭言	
	水理実験センター15周年を迎えて	榎根 勇 1
II	15周年記念事業の紹介	2
III	水理実験センターの現状とその歩み	
	1. 業 務	3
	2. スタッフ	3
	3. 主要施設	3
	4. 水理実験センターの歩み (1975~1990年)	4
	5. 水理実験センター運営委員会歴代構成委員	9
IV	これまでの研究成果と今後の課題	
	1. 河川蛇行の成因に関する研究の歩みと今後の課題	池田 宏 11
	2. 大型水路実験の流れと今後の方向	伊勢屋ふじこ 21
	3. 河床堆積物の粒度組成に関する研究	小玉 芳敬 27
	4. 海浜縦断面形状のタイプ分けに関する研究	砂村 継夫 33
	5. 風化および斜面形成プロセス—筑波大学における研究の展開—	松倉 公憲 41
	6. 古流速の算定のための水路実験の必要性	増田富士雄 51
	7. 同位体水文学に関する研究	嶋田 純 65
	8. 地下水流動に関する研究	田中 正 73
	9. 浸透過程における土壤水分移動に関する研究	佐倉保夫・谷口真人 83
	10. 地中温度の研究	谷口真人・佐倉保夫 87
	11. 不飽和帯における土壤水の運動	開發 一郎 91
	12. 蒸発散に関する研究	中川 慎治 99
	13. 筑波大学水理実験センターにおける大気—群落相互作用に関する研究	
	林 陽生 105
	14. グローバルスケールの気候システムの研究	川村 隆一 109
V	水理実験センター15周年に寄せて	
	1. ひとつの提言	井口 正男 117
	2. 水理実験センター15周年に際して	吉野 正敏 117
	3. 三代目センター長の回顧	河村 武 118
	4. 水理実験センター誕生以前のこと	町田 貞 119
	5. 水理実験センターの利用者からの言葉	市川 正巳 121
	6. 水理実験センターについての個人的過去と未来	田宮 兵衛 121
	7. 猿壁十字路に気象観測塔が建ったころ	林 陽生 123
	8. 回 想	泉 耕二 124
	9. 水理実験センターの思い出	中川 和子 125
	10. 回 想	中島多美子 126
	11. 水理実験センターで書いた修論の思い出	
	—指導教官と学生との関係—	甲斐 憲次 127

12.	水理実験センターから Environmental Research Center へ	中川 慎治	129
13.	水理実験センターの思い出	近藤 昭彦	130
14.	こちら南極観測隊	松岡 憲知	131
15.	圃場データ世界にはばたく	鳥谷 均	132
16.	熱収支・水収支観測データ相互利用共同研究施設 としての観測圃場	谷口 真人	133
17.	草刈とコンピュータの日々	川村 隆一	134
18.	センターラーメンの思い出	土谷 彰男	135
19.	水理実験センターでの10年間	飯島 英夫	136
20.	水理実験センターの今後に期待すること	田中 正	137
21.	混合砂礫の流送機構に関する研究に参加して	眞板 秀二	138
22.	回 想	佐々木 巽	139
23.	水理実験センターと遠隔地方地理学会	前門 晃	140
24.	水理実験センターに感謝!	寄崎 哲弘	141
25.	謝辞・万能野外観測用プラットフォーム・ ピクニックテーブル	杉田 文・杉田 倫明	142
26.	回 想	伊藤 唯司	143
27.	回 想	宮川 祐子	144
28.	水理実験センターに思うこと	宮本 幸治	144
29.	卒論の頃の思い出	太田 明雄	145
30.	回 想	山本 順子	146

VI 資 料

1.	水理実験センター刊行物総目次および交換図書リスト	149
1.1	筑波大学水理実験センター報告総目次	149
1.2	Environmental Research Center Papers	163
1.3	交換図書リスト	164
2.	センタースタッフによる研究成果	173
2.1	刊行物および学・協会誌への発表論文	173
2.2	学会等口頭発表	181
3.	利用者による研究成果	186
3.1	長期研究利用者研究テーマ一覧	186
3.2	卒業論文・修士論文・博士論文	194
4.	研究活動	199
4.1	水理実験センター年次研究報告会	199
4.2	水理実験センター談話会	213
4.3	研究会・シンポジウム	216
4.4	科学技術週間行事	217
5.	教育活動	218
6.	来訪者リスト	221
7.	センター利用者利用可能機器リスト	229